

# CAPTAIN STAG® CORONA

キャプテンスタッグ製の限定テントで使用する場合の取扱説明書(注意書)

※キャプテンスタッグ製の限定テント(UA-47・UA-46)以外のテント内では使用禁止です。

## 型式:KT-16CS

テント内にてご使用いただく場合は、以下の説明内容をよくご理解してお守りいただき、安全に十分注意してご使用ください。なお、テント内での使用におきましても、本体の取扱説明書の使用方法と内容は同様になります。本体の取扱説明書もよくお読みのうえ、お守りいただきますようお願いいたします。

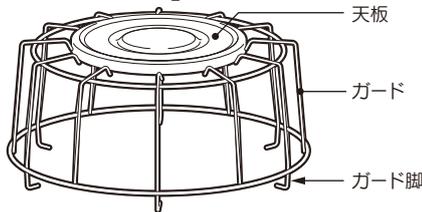
※本書以外での使用において発生した事故等におきましては、いかなる場合であれ責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。換気不十分による酸素不足からの不完全燃焼により、こんろが異常燃焼を起こし、すすや一酸化炭素の発生する状況または、テント内での可燃物の引火による火災がもつとも危険です。

※必ず、本書をよくお読みのうえ、お客様の責任・管理のもと、一緒に使用されますご家族・ご友人などにも使用方法をご説明いただき、安全・安心な楽しいキャンプをおこなってください。

※テント内で使用する場合は、クッキングガードを取りつけてお使いください。クッキングガードを取りつけていないと可燃物がふれて火災になるなど思わぬ事故の原因になります。

### クッキングガードについて

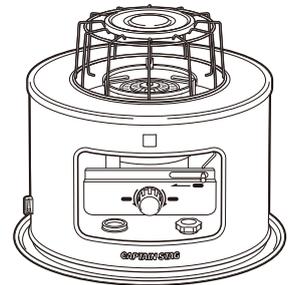
#### 【各部のなまえ】



#### ●取り付け方法

- こんろ上部の反射板にクッキングガードのガード脚を6カ所はめて使用してください。

【クッキングガードを取りつけた状態】



#### ●使用上の注意

- 大きなべや、やかん、フライパンなど不安定な調理器具をのせないでください。振動や接触によって転倒、落下するおそれがあります。(取扱説明書 8ページ)
- 燃焼中や消火直後は、天板、ガードは高温のため、手など触れないように注意してください。やけどのおそれがあります。

#### ●お手入れ

- 天板はほうろろ加工がされています。煮こぼれなどでよごれた場合は、やわらかい布でふきとってください。

この取扱説明書(注意書)および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**危険**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または火災の可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。

	このマークは、「注意」していただく内容です。
	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

## ⚠ 危険 (DANGER)

キャプテンスタッグ製の限定テント(UA-47・UA-46)以外のテント内での使用禁止

キャプテンスタッグ製の限定テント(UA-47・UA-46)以外のテント内では使用禁止です。

酸素不足により不完全燃焼となるおそれがあります。

お使いいただけるテントは、以下の2点となります。

- UA-47 CSクラシック ワンポールテント DXオクタゴン 460UV
- UA-46 CSクラシック ワンポールテント DXオクタゴン 400UV

※石油こんろは上記UA-47・UA-46のテント内で必ずご使用ください。



# ⚠ 危険 (DANGER)

## 寝るとき消火

寝るときやテントから離れるときは必ずこんろを消火してください。また、人目の届かないところでは、使用しないでください。不完全燃焼や異常燃焼・火災のおそれがあります。  
消火の際は、必ずしん調節つまみが消火位置にもどり、火が消えたことを確かめてください。



## 可燃物 (フロアシートなど) 上での使用禁止

可燃物 (フロアシート・マットなど) 上で使用しないでください。  
引火などのおそれがあります。

※フロアシート：テント内の床面に敷く着脱可能なシート



## インナーテント内での使用禁止

インナーテントにこんろを入れて使用しないでください。酸素不足により不完全燃焼になるおそれがあります。

※インナーテント：テント内に張る着脱可能な小型のテント



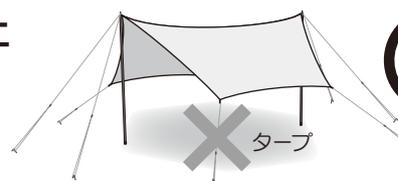
## 換気必要

換気せずに使用し続けしないでください。酸素が不足すると、不完全燃焼し一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。また、乳幼児や呼吸器疾患などのかたは体調不良になるおそれがあります。使用中は必ず1時間に1～2回(1～2分)換気して新鮮な空気を補給してください。



## 風や雨のあたる場所、野外やテント外での使用禁止

野外やテント外、タープの下など雨や風の影響を受ける場所などでは使用しないでください。雨や風の影響により異常燃焼や故障の原因になります。



## 降雪時の使用禁止

降雪時は雪の重みでテントが倒壊し、火災のおそれがあります。  
テントの生地凍結時は換気が十分に行われないため、酸素不足により不完全燃焼になるおそれがあります。



## 雪上での使用禁止

雪上で使用しないでください。こんろが安定せず転倒するおそれがあります。



## 高地での使用禁止

800m以上の高地で使用しないでください。酸素不足により不完全燃焼になるおそれがあります。



## テント内で2台以上の使用禁止

テント内でこんろを2台以上使用しないでください。また、他の燃焼器具(ストーブやガスバーナーなどの火気が発生する器具)などもテント内で併用しないでください。酸素不足により不完全燃焼になるおそれがあります。



## 水平でない場所、不安定な場所での使用禁止

こんろは水平で安定の良い地面に設置してください。直接地面に置く場合は、しっかりと整地をおこない、じょうぶな地面にした上で、水平器で水平を確認してください。不安定にならない場所でご使用ください。(取扱説明書 6ページ)

傾斜した場所や振動の激しい場所で使用すると異常燃焼や対震自動消火装置の誤作動の原因になります。

台の上などには設置しないでください。不安定な場合に転倒するおそれがあります。

また、10cm以上のびた草花は取りのぞき、引火しないようにしてください。



## 警告 (WARNING)

### 給油時消火

給油は、必ず消火してから、こんろの温度が十分下がっていることを確認して、必ず火の気のないテントの外でおこなってください。火災のおそれがあります。(取扱説明書 1ページ)



### テント内給油禁止

給油は必ず火の気のないテントの外でおこなってください。火災のおそれがあります。(取扱説明書 2ページ)



### テント内での点火用ライター・マッチによる点火禁止

テントで使用する場合は、電池点火のみを使用し、点火用ライターやマッチなど裸火による点火はしないでください。テントへの延焼により火災になるおそれがあります。



### 火起こしの禁止

こんろで炭の火起こしはしないでください。内部に熱がこもり異常燃焼するおそれがあります。



### 内部に熱がこもる使い方の禁止

反射板の外周からはみ出すような大きななべや鉄板をのせて上面をふさいだり、つい立などを使いこんろの周りを囲んだりしないでください。内部に熱がこもり異常燃焼するおそれがあります。(取扱説明書 8ページ)



## 注意 (CAUTION)

### 不良灯油使用禁止

長期間油タンクに入れたままの灯油や長期間燃料携行缶などで保管した灯油は、不良灯油の可能性があります。不良灯油は使用しないでください。異常燃焼や故障の原因になります。(取扱説明書 6ページ)



### 運搬するとき

車両や台車・キャリーカートなどでの運搬の際は、油タンク内の灯油を抜いてください。灯油が漏れるおそれがあります。(取扱説明書 9ページ)

※運搬等による汚損・故障・事故につきましては一切の責任を負いません。(取扱説明書 2ページ)



### 転売・譲渡禁止

誤った取り扱いをすると、一酸化炭素中毒や火災などの危険性があるため転売・譲渡はしないでください。

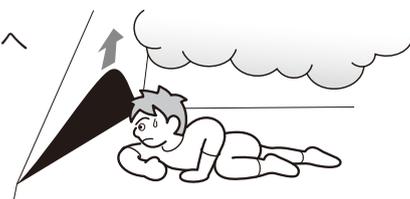
※レンタルなどによる貸出し、オークションなどによる転売や中古販売、および譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故等につきましては、一切の責任を負いません。



## 緊急時の避難方法

### テントからの緊急時の避難方法

- 出入口のファスナーをあけて脱出できる余裕のある場合は出入口のファスナーを開いてテント外に脱出してください。出入口は対面2カ所にあります。
- 出入口のファスナーが熱で溶けるなどしてあかない緊急状態の場合は、ナイフなどの鋭利なもので、側面の生地を切りさいて脱出口を確保し脱出してください。
- テント側面の下部をできるかぎり上に引き上げてほふく前進をおこなって屋外へ脱出してください。(低い姿勢は煙を吸いにくいいため、有効です。)

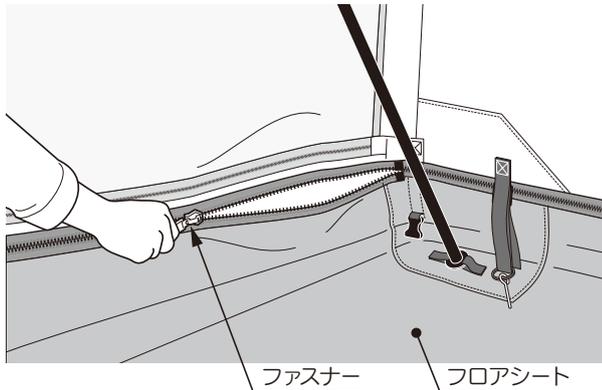


## キャプテスタッグ製の限定テントでの使用方法

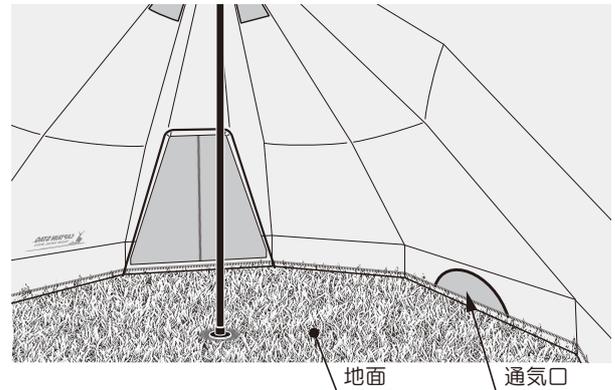
### 1. 可燃物（フロアシート）の上でこんろは使用しないでください。

水平の場所にテントを設営した後、フロアシートを取りはずして地面が見える状態にして使用してください。万が一テント内で火災が発生した場合、避難ができなくなるおそれがあります。必ずフロアシートを取りはずして使用してください。

※フロアシート：テント内の床面に敷く着脱可能なシート



UA-47/UA-46はフロアシートを全周ファスナーで取りはずせる構造となっています。



UA-47/UA-46はフロアシートははずして地面が見える状態にして使用してください。

### 2. こんろの使用中はインナーテントを設置・取りつけすることはできません。

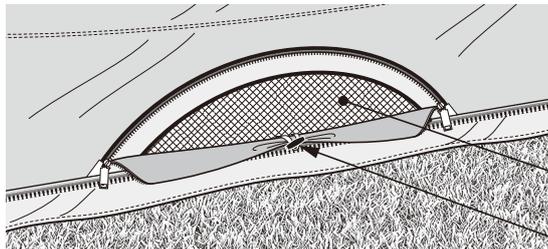
インナーテントを取りつけるとこんろと安全な離隔距離がとれず火災のおそれがあります。

※インナーテント：テント内に張る着脱可能な小型のテント

### 3. 下部にある2カ所の通気口を内側からあけ、メッシュの状態にしてください。

通気口を閉めたまま使用すると酸素不足により不完全燃焼となるおそれがあります。

使用中は必ず通気口をあけてお使いください。



下部の横にある2カ所の通気口を開き、メッシュの状態にします。あけたフタの生地は丸めて中央のトグルでとめてください。

## ⚠ 危険 設置場所について

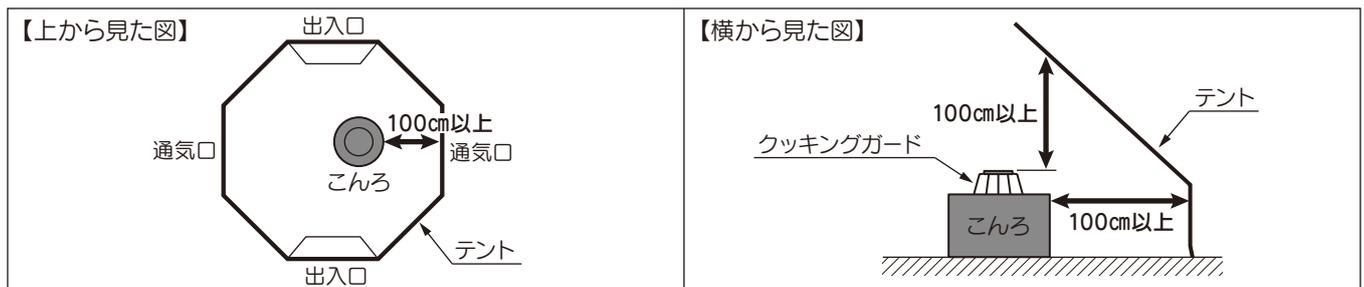
テントの内側から100 cm以上の距離をあけて水平な場所に設置してください。燃えそうな草や木などがこんろの周囲100 cm未満にある場合は必ず取りのぞいてください。

上方向も100 cm以上の距離があいていることを確認してください。100 cm未満で使用するとテントに引火するおそれがあります。

※出入口の100 cm以内は風があたり異常燃焼するおそれがあり危険ですのでこんろを設置しないでください。

※こんろの周囲100 cm未満に紙・薪・炭は置かないでください。こんろ使用時は、テント内に着火剤・灯油・ガソリン等の可燃物の入った缶や容器・ガスボンベなどは絶対に置かないでください。火災や爆発のおそれがあります。

※こんろの上方にガスランタンなど設置しないでください。火災や爆発のおそれがあります。



●テントから離れる場合は、必ずこんろを消火してください。不完全燃焼や異常燃焼のおそれがあります。

テント内で使用する場合は、取扱説明書・本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。